

令和元年度 全国保健師長会九州ブロック研修会 実施要領

1. 背景：我が国は、世界に類を見ない少子高齢化・人口減少の時代に突入し、地域住民は自然災害や感染症、貧困や健康格差など、新たな課題に直面している。私たち保健師は、個人、家族、地域に働きかけながら社会システムを整える活動を行っているが、ますます地域特性に応じた専門性の高い活動が求められている。
2. テーマ：“未来を創造する公衆衛生看護活動の展開”
—みる・つなぐ・うごかす～保健師の原点から住民と共に創る未来～—
地域に責任を持つ保健師活動を続けるために
3. 目的：全国保健師長会の活動を共有するとともに、専門性の高い公衆衛生看護活動の強化のため、管理期の保健師が、地域に責任を持った活動を行うことができる保健師の人材育成についてより力をつけ、各支部での自主的な活動を推進する。
4. 日時：令和元年8月31日（土） 13：00～17：10
5. 会場：福岡市健康づくりサポートセンターあいれふ 10階講堂
（福岡市中央区舞鶴2-1-5）
6. 対象：全国保健師長会会員および統括的役割を担う管理期保健師
7. 内容
 - 13:00 開会あいさつ
 - 13:10 全国保健師長会活動報告
馬場 順子氏（常任理事）
福岡県田川保健福祉事務所 参事兼健康増進課長
 - 13:30 平成30年度地域保健総合推進事業費研究事業結果報告
「災害時の保健活動の推進～マニュアルの改訂に向けて～」
田中 みゆき氏
鹿児島市中央保健センター 所長
 - 14:00 講演&ワーク
「地域に責任を持つ保健師活動を続けるために」
岸 英光氏
コミュニケーションネットワーク（CTN）統括責任者
 - 17:00 次回開催支部あいさつ・閉会